

昭和62年度支部総会報告(1)

九州支部

1. 昭和61年度 事業報告

日時：昭和62年5月27日(水) 15:30~19:30

場所：九州電力(株) 第2別館会議室

内容：

(1). 一般活動報告

	日時	場所	参加人員	テーマ	講師
会議	61年3月13日	九電	10	60年度活動方針案の作成(幹事会)	
	4月3日	"	9	" (運営委員会)	
	4月24日	"	29	支部総会	
講演会	4月24日	"	29	5つのOA理論について	西南学院大学 商学部長 平田 正敏
研究会	7月14日	"	44	NISANにおける諸データ解析機能について	大分大学 工学部組織工学科 栗原 考次
"	"	"	44	九電自動給電制御システムについて	九州電力(株) 工務部 給電課長 真栄城朝章
講演会	"	"	44	システム監査の問題について	九州産業大学 商学部 教授 池田 哲郎
見学会	9月26日	東陶機器(株)	17	衛生陶器工場・金具の無人化モデル工場等	
研究会	11月26日	九電	27	「業務効率化事例」 経済パソコンのネットワーク組み入れについて	新日鉄化学(株) 戸畑製造所 情報システム部 副部長 青柳 文城
"	"	"	"	ファジィ意思決定条件について	九州工業大学 情報工学科 前田 博
パネルディスカッション	"	"	"	各企業のOA化の現状と将来について	新日本製鉄(株) 八幡製鉄所 技術部能率室 戸嶋 博文
			"	"	新日鉄化学(株) 情報システム部副部長 青柳 文城
			"	"	住友金属工業(株) 小倉製鉄所システム部 花田 留男
			"	"	九州電力(株) 情報通信部OA担当課長 田中 敦
研究会	62年2月10日	九電	27	効果的OA推進に関する仮説	福岡工業大学 工学部 稲永 明久
"	"	"	"	繰り返しゲームについて	九州産業大学 経営学部 村田 省三
パネルディスカッション	"	"	"	各企業のOA化の現状と将来について	(株)安川電機製作所 業務部 情報システム課長 木下武久
			"	"	西日本鉄道(株) 事務管理部 部長 中村 晃
			"	"	三菱化成工業(株) 黒崎工場 査査部 染谷 栄晴
			"	"	黒崎窯業(株) 技術本部 技術統括部次長 白石 晃久
その他				支部ニュースの発刊(5回)	

(2). 会員の増減

昭和62年3月現在の会員数は次の通りである。

注：()は昭和61年3月現在の数。正会員106名(99名)、学生会員9名(7名)、賛助会員8社(8社)

2. 昭和61年度会計報告

一般会計		(単位：円)	
収 支	項 目	予算額	実績
収入	前年度からの繰り越し	700,984	700,984
	本部交付金(年間会費)	309,000	309,000
	" (講演会)	18,000	18,000
	利息	30,000	34,406
	合 計	1,057,984	1,062,390
支出	会議費(総会)	90,000	102,600
	運営会議費	40,000	19,300
	幹事会議費	60,000	21,300
	研究活動費		
	研究会費(含講演)	103,000	88,800
	見学会	5,000	0
	通信運搬費	85,000	95,280
	消耗品費	10,000	9,100
	その他	5,000	2,000
	合 計	398,000	338,380
残高	次年度へ繰り越し	659,984	724,010

3. 昭和62年度 事業計画

日 時	活動内容および担当箇所
62年5月27日(水)	総会、講演会 山崎教授(九州大学経済学部教授)
8月	見学会(糧友福岡)
9月	研究会(西日本鉄道、西南学院大学) 講演会(九州工業大学)
11月	研究会(黒崎窯業、九州大学) パネルディスカッション(東陶機器、新日本製鉄、住友金属)
63年2月	研究会(東陶機器、九州工業大学) パネルディスカッション(九州電力、安川電機製作所、西日本鉄道)

4. 昭和62年度予算

		(単位：円)
収支	項 目	予 算 額
収入	前年度からの繰り越し	724,010
	本部交付金(年間会費)	371,000
	" (講演会)	(30,900×12=371,000)
	利息	18,000
	合 計	1,488,010
支出	会議費(総会)	120,000
	運営会議費	40,000
	幹事会議費	60,000
	研究活動費	
	研究会費(含講演)	163,000
	見学会費	30,000
	通信運搬費	110,000
	消耗品費	10,000
	その他	5,000
	合 計	538,000
残高	次年度へ繰り越し	610,010

5. 支部役員の選任について

昭和62年度 支部役員

支部長 児玉正憲

副支部長 藤野義一、香田 昭

支部運営委員 須永照雄、古川長太、岩本誠一、山川典宏、村上周太、乾 全、大口正樹、早川隆久、野村武、横山 清、清原和也、松尾俊彦

支部監事 浜田和樹、阿南信博

6. 支部事務局について

- (1) 九州工業大学とする(昭和62年度～昭和63年度)
- (2) 支部事務局の任期は2年とし、大学と企業が交互に受け持つこととする
- (3) 副支部長選出箇所が次期事務局選定の調整を行なう(研究会幹事)

軸丸富造、黒部耀生、松尾俊彦、早川隆久、小川 勝池上勝英、堀尾宏一、時永祥三、前田 博、浜田和樹 国狭武巳

中国・四国支部

日時：昭和62年4月24日(金) 11:00～

場所：中国電力幹

内容：

1. 昭和61年度事業報告

- (1) 総 会 1回

日時：昭和61年4月23日

場所：マツダ幹

議題：昭和60年度事業・決算報告、昭和61年度支部

役員選出 昭和61年度事業・予算計画

- (2) 役員会 1回

日時：昭和61年4月23日

- (3) 幹事会 4回

①日時：昭和61年3月28日

②日時：昭和61年4月23日

③日時：昭和61年9月2日

④日時：昭和61年12月18日

- (4) 講演会 5回(内、共催講演会2回、定例講演会1回)

①日時：昭和61年6月19日

場所：四国電力幹

演題：『電力系統の最適問題』

講師：青木兼一（広島大学 工学部）

（電気学会四国支部と共催）

②日時：昭和61年7月10日

場所：中国電力㈱

演題：『エキスパートシステムにおける AHP の適用』

講師：寺野隆雄（電力中央研究所 情報システム部）

③日時：昭和61年9月1日

場所：中国電力㈱

演題：『問題解決行動の動機づけ』

講師：吉川英夫（日産ディーゼルKK 経営管理室）

（日本経営工学会と共催）

④日時：昭和61年10月31日

場所：広島大学 工学部

演題：『資源の公平な配分方法について』

講師：一森哲男（大阪工業大学 経営工学科）

⑤日時：昭和62年2月27日

場所：中国電力㈱

演題：『グラフィック意志決定法』

講師：大前義次（茨城大学）

（OR学会定例講演会）

(5) 研究懇談会 1回

①日時：昭和61年6月3日(火)

場所：広島大学 工学部

演題：『組合せ最適化の近似解法』

講師：石井博昭（大阪大学 工学部）

(6) 対話型OR研究部会

研究会 12回

分科会 1回

(7) 見学会 1回

日時：昭和61年4月23日(水)

場所：マツダ㈱本社工場

2. 昭和61年度 会計報告書

(1) 貸借対照表 昭和62年2月28日現在

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現預金(1)	80,916	前期繰越金	429,189
	301,542	当期運営残高	△46,731
合 計	382,458	合 計	382,458

(1) 広島銀行 西条支店

1987年8月号

(2) 収支決算書

自昭和61年3月1日

至昭和62年2月28日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部) 本部交付金 預金利息 その他	338,000 3,000 0	356,000 3,356 0	定例講演会 費含む
(1) 合 計	341,000	359,356	
(支出の部) 会 議 費 講 演 会 費 研 究 会 費 研 究 懇 談 会 費 研 究 部 会 費 見 学 会 費 通 信 費 刷 印 費 交 通 費 事 務 費 雑 予 備 費	50,000 100,000 100,000 60,000 100,000 50,000 70,000 80,000 90,000 40,000 189 30,000	39,015 78,140 0 28,150 95,422 0 38,010 23,500 83,000 20,000 0 850	
(2) 合 計	770,189	406,087	
(3) 当期運営残高		△46,731	(1) - (2)
(4) 前期繰越金		429,189	
(5) 次 期 繰 越 金		382,458	(3) + (4)

3. 昭和62年度 事業計画

- (1) 総 会 1回
- (2) 役 員 会 若干回
- (3) 幹 事 会 若干回
- (4) 講 演 会 4回
- (5) 研究発表会 3回
- (6) 研究懇談会 2回
- (7) 研 究 会 若干回
- (8) 研 究 部 会 若干回
- (9) 見 学 会 1回
- (10) そ の 他

4. 昭和62年度予算

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越金	382,458	会 議 費	50,000
本部交付金	319,000	講 演 会 費	100,000
預金利息	1,000	研 究 会 費	100,000
		研 究 懇 談 会 費	50,000
		研 究 部 会 費	100,000
		見 学 会 費	50,000
		通 信 費	50,000
		刷 印 費	50,000
		交 通 費	90,000
		事 務 費	40,000
		雑 予 備 費	458
			22,000
合 計	702,458	合 計	702,458

5. 昭和62年度 支部役員

支部長 青木兼一

副支部長 貝川健一, 加藤 晋, 権藤 元, 齊藤 達
藤永靖彦

支部評議員 石田徳孝, 尾崎俊治, 佐伯祐治, 佐藤洋一, 新宮哲郎, 住山哲夫, 成久洋之, 浜岡 尊, 布野川靖

支部監事 増本借二, 和田 弘

支部幹事 井塚滋夫, 海生直人, 金子準二, 神川正博
久保田洋志, 桑原兵二郎, 佐藤泰司, 高岡澄雄, 鳥居裕
奈良宏一, 錦織昭峰, 平木秀作, 村上義博

関西支部

日時: 昭和62年 4月17日

場所: 中央電気倶楽部 513号室

内容:

1. 昭和61年度 事業報告書

(1) 総会・記念講演会の開催

昭和61年 4月17日(木) 於: (財)大阪科学技術センター 8階小ホール

・記念講演

1. 吉田和男(大阪大学)「社会科学と数理工学」
2. 長谷川利治(京都大学)「待ち行列理論とコンピュータパッケージ」

・総会議題

- 60年度事業報告・決算の件
- 61年度事業計画・予算の件
- 支部役員改選の件
- 62年度春期研究発表会の件

(2) 支部見学会の開催

昭和61年11月11日

見学先: (1) 大阪証券取引所

(2) 松下電器のサポートセンターとOAセンター(大阪ツインビル)

参加人数: 25名

(3) 支部研究講演会の開催

・第1回 昭和61年 8月26日

「Lottery Dependent Utility: A Model for Decision under Risk」Prof. R. K. Sarin
(California University)

・第2回 昭和61年 9月25日

(1) 「ソフトウェアの信頼性モデルについて」
山田 茂(岡山理科大学)

(2) 「統計的データ解析における変換の役割と最近の発展」 後藤昌司(塩野義製薬)

・第3回 昭和61年10月25日

(1) 「Best Choice Problem とその周辺」
玉置光司(愛知大学)

(2) 「不確実な停止時刻をもつタイミングのゲームについて」寺岡義伸(姫路工業大学)

・第4回 昭和61年12月6日

「インテリジェント・ディンジョン・サポート・システム」榎木義一(京都大学名誉教授)

・第5回 昭和62年 1月31日

「中国・広州のコンピュータ事情」

西川仙之(神戸商科大学)

(4) 研究部会の開催

(1) 応用確率論研究部会

中央電気倶楽部, 大阪大学工業会館, 関西大学工業技術研究所 等を会場として年5回の例会(発表件数11件)を開催。例会出席者は10~36名。

(2) システム最適化研究部会

姫路工業大学, 京大会館, 帝人ビル 等を会場として年8回の例会(発表件数16件)を開催。例会出席者は8~38名。

(3) 決定モデルとその応用研究部会

大阪大学基礎工学部, 大阪大学工業会館 を会場として年8回の例会(発表件数16件)を開催。例会出席者は11~22名。

(4) 関西政策科学研究部会

芦大クラブ 等を会場として年7回の例会(発表件数12件)を開催。例会出席者は14~42名。

(5) 経営科学文献情報検索研究部会

大阪経済大学, 神戸商科大学 等を会場として年7回の例会(参加者全員で討論)を開催。例会出席者は5~7名。

2. 昭和61年度 決算報告書

(1) 貸借対照表

昭和62年 2月28日現在

貸 方		借 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
預 貯 金	25,147	前期繰越金	169,326
		当期運営残高	△144,179
合 計	25,147	合 計	25,147

(2) 収支計算書

自昭和61年3月1日
至昭和62年2月28日

(収入の部)

科 目	予 算	決 算	備 考
本部交付金 預貯金収入	649,000 0	649,000 791	利 息
(1) 合 計	649,000	649,791	

(支出の部)

科 目	予 算	決 算	備 考
会議費 研究講演会費 研究部会費 通信費 交通費 事務費 予備費	90,000 200,000 250,000 180,000 20,000 70,000 8,326	82,625 171,070 250,600 209,365 15,000 65,310 0	
(2) 合 計	818,326	793,970	
(3) 当期運営残高	△169,326	△144,179	=(1)-(2)
(4) 前期繰越金	169,326	169,326	
(5) 次期繰越金	0	25,147	=(3)+(4)

3. 昭和62年度事業計画

(1) 支部総会の開催

昭和62年4月17日(金) 於：中央電気倶楽部513号
室

・記念講演

- 野村淳二(松下電工㈱) 総合技術研究所
主査) 昭和60年度日本OR学会事例研究奨励
賞受賞『企業における多目的問題とその解決
方法について』
- 丘本 正(大阪大学名誉教授 追手門学院
大学教授)『因子条件をめぐって』

・総会議題

(2) 支部大会の開催

支部長が支部大会の開催を必要と判断した場合に
運営委員会と相談の上開催する。

(3) 支部研究講演会の開催

- ・5回を予定
- ・担当主査：各研究部会の主査

(4) 研究部会の開催

- ・応用確率論研究部会
- ・経営科学文献情報検索研究部会
- ・決定理論とその応用研究部会

・最適化とその周辺研究部会

(5) 見学会の開催

適当な見学先があれば開催する

担当主査：太田 宏(大阪府立大学)

(6) その他

4. 昭和62年度予算

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
本部交付金 前期繰越金	611,000 25,147	会議費 研究講演会費 研究部会費 通信費 交通費 事務費 予備費	70,000 150,000 200,000 150,000 15,000 50,000 1,147
合 計	636,147	合 計	636,147

5. 昭和62年度 関西支部役員

支部長 中道 博

副支部長 青沼龍雄

監 事 木内佳市, 加藤重義

運営委員 田畑吉雄, 森 健一, 中野友次, 宮崎秀紀
藤井 進, 湊 晋平, 福嶋雅夫, 加藤直樹, 石井博昭,
中島恭一, 中山弘隆, 木瀬 洋, 西尾章治郎, 徳山博于
中井暉久, 辻 新六, 茨木俊秀, 太田 宏, 太田拓男
幹 事 真庭 功

会合記録

国際委員会	6月2日(火)	5名
庶務幹事会(記念式典関連)	6月4日(木)	6名
編集委員会(OR誌)	6月9日(火)	10名
表彰委員会	6月11日(木)	8名
研究普及委員会	6月15日(月)	8名
編集委員会(OR誌)	6月17日(水)	7名
庶務幹事会	6月24日(水)	6名
編集委員会(JORSJ誌)	6月26日(金)	7名
国際委員会	6月29日(月)	6名
30周年記念事業委員会	6月30日(火)	5名